

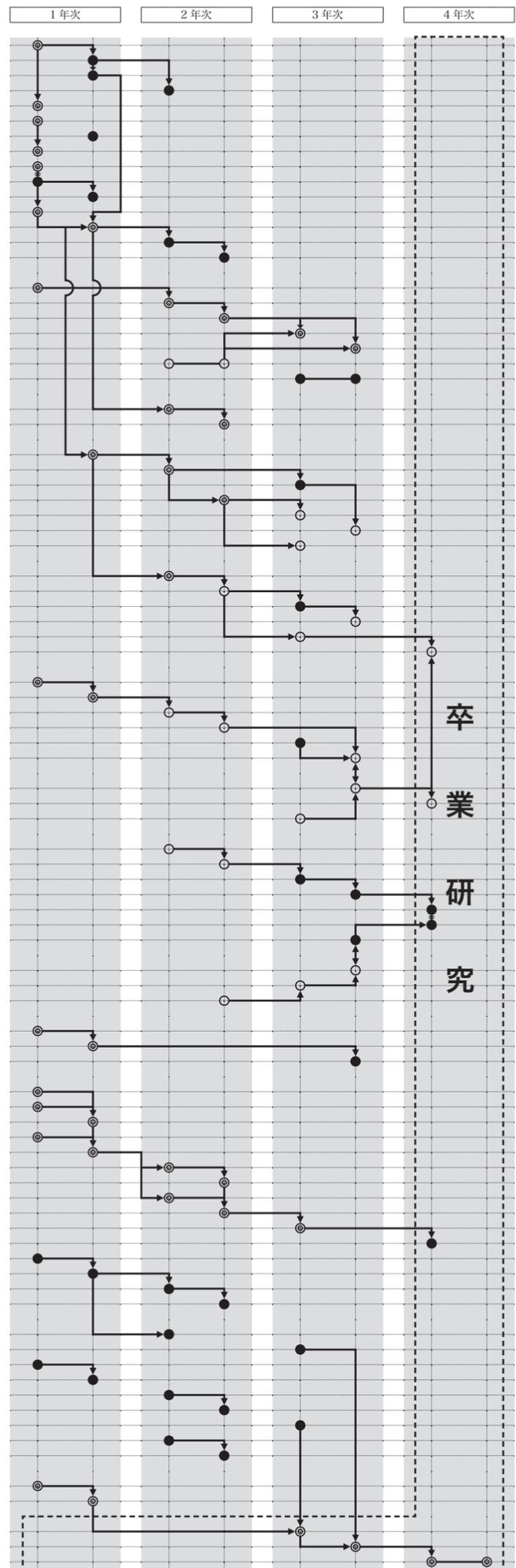
		1 年 次	2 年 次	3 年 次	4 年 次
教養科目	必修	自主創造の基礎1 (2)			
		自主創造の基礎2 (2)			
	選択	哲学Ⅰ (2)	心理学Ⅰ (2)	日本語表現法 (2)	
		哲学Ⅱ (2)	心理学Ⅱ (2)	日本国憲法 (2)	
			経済学Ⅰ (2)		
		経済学Ⅱ (2)			
		日本の文化 (2)			
外国語科目	必修	基礎英語 (1)	英語コミュニケーションⅠ (1)	実用英語Ⅲ (1)	
		英語読解Ⅰ (1)	英語コミュニケーションⅡ (1)		
		英語読解Ⅱ (1)	実用英語Ⅰ (1)		
		英語表現法Ⅰ (1)	実用英語Ⅱ (1)		
		英語表現法Ⅱ (1)			
	選択	基礎日本語Ⅰ (1)	日本語講読Ⅰ (1)		技術英語 (1)
基礎日本語Ⅱ (1)		日本語講読Ⅱ (1)			
体育科目	必修	体育・スポーツⅠ (1)			
	体育・スポーツⅡ (1)				
	選択			健康・スポーツ概論 (2)	
自然科学科目	必修	工科系数学Ⅰ及び演習 (3)			
		工科系数学Ⅳ (2)			
		工科系数学Ⅴ (2)			
		物理学Ⅰ (2)			
		物理学実験及び演習 (2)			
		化学Ⅰ (2)			
	選択	化学実験及び演習 (2)			
		工科系数学Ⅱ (2)	工科系数学Ⅵ (2)		
		工科系数学Ⅲ (2)	工科系数学Ⅶ (2)		
		物理学Ⅱ (2)	物理学Ⅳ (2)		
	物理学Ⅲ (2)				
	化学Ⅱ (2)				
専門教育科目	専門共通科目			技術者倫理 (2)	卒業研究 (6)
				ゼミナール (2)	
	必修	情報リテラシー (1)	電磁気学Ⅰ及び演習 (3)	エレクトロニクス実験 (2)	
		電気回路Ⅰ及び演習 (3)	電磁気学Ⅱ及び演習 (3)	エネルギー機器実験 (2)	
		Cプログラミング及び演習 (2)	電気回路Ⅱ及び演習 (3)		
		電気電子製作実習 (1)	電子回路Ⅰ (2)		
			電気電子計測Ⅰ (2)		
			電気電子基礎実験Ⅰ (1)		
	選択必修		電気電子基礎実験Ⅱ (1)		
			電気電子計測Ⅱ (2)	電子回路Ⅱ (2)	電波法及び電気通信事業法 (2)
			半導体デバイス (2)	デジタル回路 (2)	電波電子応用 (2)
			電気機器Ⅰ (2)	電気電子材料 (2)	
			電気機器Ⅱ (2)	通信工学 (2)	
			実用Cプログラミング及び演習 (2)	電磁波工学 (2)	
			電気電子設計製図 (2)	光量子エレクトロニクス (2)	
			コンピュータ工学 (2)	電気音響工学 (2)	
				情報通信ネットワーク (2)	
				信号処理 (2)	
				組込みシステム (2)	
		選択			確率・統計 (2)
			電気回路Ⅲ (2)	電気法規及び施設管理 (2)	
			パワーエレクトロニクス (2)		
			電力工学Ⅰ (2)		
			電力工学Ⅱ (2)		
			企業実習 (1)		
		制御工学 (2)			

教育研究上の目的

電気電子技術に関して社会貢献できる能力と物事を総合的に判断し得る能力を養うと共に、課題解決のためのチームワーク力と論理的思考力を身に付けることによつて、今後の社会環境の変化により生じる新たな要望に対して良識ある倫理観をもって対応でき、かつ国際的視野に立って活躍するために必要なコミュニケーション能力に秀でた第一線で活躍できる情報通信・電気・電子分野の技術者を養成する。

Table with columns for '群(系)', '科目名', and '学修・教育目標' (A-H). Rows include categories like '自然科学科目', '実習・実験・製図', '電磁気学', '回路', '計測・制御', '情報', '通信', '電気機器・電力', '電子・電気材料', '体育科目', '外国語科目', '教養科目', and '専門共通'.

◎: 強く関連 ○: 関連



卒業
研究

- A: 技術者の使命は人類の生活の向上と福祉への貢献にある。広く豊かな知識を修得し、物事を総合的に判断し得る能力を養う。
B: 科学技術の進歩と社会環境の変化を認識し、新たな技術要望に対応できるよう、倫理観を持って自主的かつ継続的に学修する能力を養う。
C: 課題を認識し、その背景と目標を自ら設定し、計画的に取り組む能力と柔軟で総合的な判断に基づいた遂行能力及びまとめる能力を身に付ける。
D: 課題解決のための協同学修を通じて、実社会に役立つチームワーク力を養う。
E: 物理学や工科系数学等の自然科学科目と基礎的な情報処理技術の修得を通じて、論理的思考力を身に付ける。
F: 専門科目を通じて応用能力を養い、第一線で活躍できる情報通信・電気・電子の各分野の技術者を身に付ける。
G: 実験・実習を通じて工学的に考察できる能力に加え、社会貢献に寄与できる課題を設定し、解決するためのデザイン能力を養う。
H: 外国語科目の修得を通じて、国際的視野に立って活躍するために必要なコミュニケーション能力を養う。

- ◎ 必修科目
○ 選択必修科目
● 選択科目